

2015年4月24日

常磐線湯本駅ライトアップの実施について

現在開催中のふくしまデスティネーションキャンペーンに先立ち、JR東日本水戸支社で進めてきた常磐線湯本駅改良工事が完了し、2015年3月29日に装い新たに開業致しました。

このたび本キャンペーンの一環として、湯本駅駅舎ライトアップを実施致します。地元で実施している御幸山・観音山及び駅前商店街ライトアップと併せ、街と駅一体で湯本の夜の街の賑わいを創出し、イベントを盛り上げます。

1 ライトアップ概要

- ・実施期間 ふくしまデスティネーションキャンペーン期間中(H27.4.27~6.30)(予定)
- ・実施場所 湯本駅駅舎壁面(駅広場側、いわき駅方)
- ・点灯時間 日没~夜明け

2 デザイン

地元に伝わる「鶴の伝説」にちなみ、折り鶴が羽ばたく様子を表現しました。

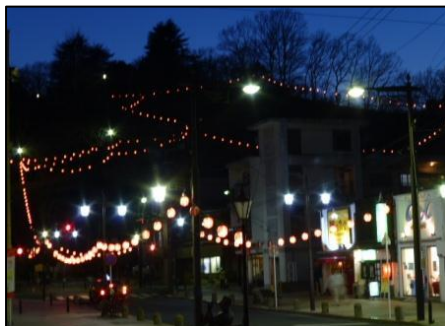
駅舎ライトアップ(イメージ)



《鶴の伝説》

～いわき湯本温泉旅館協同組合ホームページより
二人の旅人が、ここ佐波古の里を訪れると傷ついた丹頂鶴が降りてきて、湯気たちのぼる泉につかかっていました。
かわいそうに思った二人が傷口を洗ってあげると鶴は元気に飛び立っていきました。
数日後、巻き物を持った高貴な美女が訪ねてきました。
巻き物には「この佐波古の御湯を二人で開いて天寿を全うし、子孫の繁栄をはかるべし」と記してありました。
二人はさっそく、湯本温泉を開きました。

3 地元のライトアップについて(参考)



湯本駅前のライトアップの様子
(H27.6 まで実施)